

令和4年1月7日

農業改良普及課
技術経営指導関係グループ班長 殿
関係各位

農業総合試験場
普及戦略部技術推進室
(作物担当)

2022 Aichi 麦作管理支援情報 第1号

- 本年産麦作の播種及び生育初期の気温は、11月第6半旬、12月第1・6半旬は低く、12月第2・3・5半旬は低く推移しています。
- 作物研究部作物研究室の麦生育診断情報（1月3日現在）によると、出芽期は、播種が11月20日までは平年並か2日遅、12月10日以降は3日から1日遅と診断されています。11月30日播種では、12月第2・3半旬の気温が高かった影響で3日早と診断されています。
- 今後の生育状況に注意しながら、適期に分げつ促進のための追肥作業が実施できるよう指導してください。
- 湿害が発生しているほ場が散見されています。明きよの点検、補修を行うことで、排水対策を徹底してください。

添付資料：令和4年産麦生育診断情報（第1報）愛知農総試作物研究部作物研究室発行

連絡先：農総試普及戦略部技術推進室 電話 0561-62-0085 内線 344

情報提供先：農業経営課技術調整G、園芸農産課稲・麦・大豆G、各農業改良普及課技術経営指導関係G、農業大学校、環境基盤研究部病虫害防除室、同病虫害研究室、作物研究部作物研究室、同水田利用研究室、山間農業研究所稲作研究室、愛知県経済農業協同組合連合会、愛知県農業会議、愛知県農業協同組合中央会、愛知県農業共済組合、愛知県米麦振興協会、愛知県製粉協会